

第1回 ロジスティクス環境会議(設立総会) 議事録

1. 日 時：2003年11月13日(木) 15:00～16:30

2. 場 所：東京・港区 東京プリンスホテル 2階 マグノリアホール

3. 出席者：125名(別紙出席者一覧 参照)

4. 議 案：

- 1) 概要と運営体制について
- 2) グランドデザインと活動計画について
- 3) 今後のスケジュールについて

5. 開 会

事務局を代表して稲束専務理事より、ロジスティクス環境会議への参加のお礼が述べられた後、本会議の議長として、張富士夫 JILS 会長、副議長として、鈴木武 JILS 副会長、岡部正彦 JILS 副会長、鈴木 敏文 JILS 副会長が推薦され、全会一致で承認された。引続き、本会議の重責を担っていただき、企画運営委員会の正副委員長の紹介と、今後、活動のキーマンとなっただけ、各委員会の正副委員長の方々の紹介が行われた。

6. 経過報告および趣旨説明

稲束専務理事より、資料1-2に基づき、ロジスティクス環境会議の設立までの経過報告と趣旨説明の後、資料1-3に基づき、設立趣意書の確認が行われた。

7. 議長、副議長挨拶

議事に先立ち、張議長、岡部副議長より挨拶が行われた。

8. 議 事

張議長の司会のもと、以下のとおり議事が進められた。

1) 概要と運営体制について

徳田 常務理事 事務局長より、資料2に基づき、概要と運営体制の説明が行われた後、全会一致で承認された。

2) グランドデザインと活動計画について

企画運営委員会の小西副委員長より、資料3-1、資料3-2に基づき、グランドデザインと各委員会の活動計画について説明がなされた後、全会一致で承認された。

3) 今後のスケジュールについて

徳田 常務理事 事務局長より、資料4-1、資料4-2に基づき、今後のスケジュールについて説明が行われ後、全会一致で承認された。

4) その他

徳田 常務理事 事務局長より、資料5に基づき、メンバー登録と運営方法についての説明が行われた。

9. ロジスティクスにおける環境活動の現状と今後の展望

武蔵工業大学の増井教授より、ロジスティクスにおける環境活動の現状と今後展望について、問題提起が行われた。

10. 閉 会

以上をもって全ての議事を終了し、張議長は閉会を宣した。

以 上